



平成27年7月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年3月13日

上場会社名 株式会社 山王 上場取引所 東
 コード番号 3441 URL <http://www.sanno.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 甲山 文成
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 鈴木 啓治 TEL 045-542-8241
 四半期報告書提出予定日 平成27年3月17日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年7月期第2四半期の連結業績（平成26年8月1日～平成27年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年7月期第2四半期	3,901	5.2	△54	—	△44	—	△974	—
26年7月期第2四半期	3,708	△3.9	△13	—	△16	—	△35	—

(注) 包括利益 27年7月期第2四半期 △405百万円 (—%) 26年7月期第2四半期 193百万円 (△19.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年7月期第2四半期	△211.16	—
26年7月期第2四半期	△7.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年7月期第2四半期	10,290	6,147	59.7	1,331.89
26年7月期	10,289	6,553	63.7	1,419.69

(参考) 自己資本 27年7月期第2四半期 6,147百万円 26年7月期 6,553百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年7月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年7月期	—	0.00	—	—	—
27年7月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年7月期の連結業績予想（平成26年8月1日～平成27年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,900	7.7	85	132.0	90	113.9	△950	—	△205.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年7月期2Q	5,000,000株	26年7月期	5,000,000株
② 期末自己株式数	27年7月期2Q	384,050株	26年7月期	384,050株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年7月期2Q	4,615,950株	26年7月期2Q	4,615,950株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済におきましては、欧州経済は長期化する緊縮財政の影響から雇用情勢は改善せずに低迷が続いており、中国などの新興国経済も内需の伸び悩みから経済成長に鈍化が見られました。

一方、米国経済は好調な設備投資や雇用情勢などを背景に景気回復基調が見られ、世界経済は全体としては、緩やかな成長が見込まれる状況にありました。

わが国経済におきましては、消費税増税に伴う駆け込み需要の反動が長期化していることに加え、未だに改善の進まぬ個人所得の伸び悩み等を受け、依然として不安定な状況が続いております。

当社グループが属する電子工業界におきましては、スマートフォン、タブレット型端末等のIT機器市場を中心に、部品需要は引き続き力強く推移していたものの、製品価格は下落傾向にあり、薄型テレビやパソコン等のデジタル家電は需要低迷により、総じて厳しい事業環境になりました。

このような状況のもとで当社グループは、厳しさを増す顧客の単価引き下げ要求に対して、工程改善等の原価改善活動を進めると共に、好調な部品需要に対応すべく、積極的な受注活動を行いました。しかし、価格下落等の市場環境悪化を補うには至りませんでした。

また、中国セグメント内において、めっき加工工程で歩留りが低下しており、収益性の回復に向けて時間を要する見込みから、固定資産について将来キャッシュ・フローの見積期間にわたり回収可能性が認められないため減損損失を計上いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は3,901百万円(前年同期比5.2%増)となりました。また、営業損失は54百万円(前年同期は営業損失13百万円)、経常損失は44百万円(前年同期は経常損失16百万円)、四半期純損失は974百万円(前年同期は四半期純損失35百万円)となりました。

なお、セグメント毎の業績は次のとおりであります。

① 日本

当第2四半期連結累計期間は、厳しさを増す顧客の単価引き下げ要求に対して、工程改善等の原価改善活動を進めると共に、好調な部品需要に対応すべく、積極的な受注活動を行いました。しかし、価格下落等の市場環境悪化を補うには至りませんでした。

この結果、売上高は2,221百万円(前年同期比3.0%減)、営業損失は134百万円(前年同期は営業利益45百万円)となりました。

② 中国

当第2四半期連結累計期間は、主要取引先の内製化に対し、安定した収益基盤を確立すべく、プレス・めっき一貫加工体制の推進による積極的な受注活動を行ってまいりましたが、めっき加工工程で歩留りが低下しており、収益性の回復に向けて時間を要する見込みから、依然として厳しい事業環境が続いております。

この結果、売上高は949百万円(前年同期比6.1%増)、営業損失は139百万円(前年同期は営業損失149百万円)となりました。

③ フィリピン

当第2四半期連結累計期間は、生産体制の見直しを行い、汎用品を中心に積極的な受注活動を進め、工程管理の徹底による原価改善活動に努めた結果、大幅に収益体質の改善が図られました。

この結果、売上高は736百万円(前年同期比39.8%増)、営業利益は143百万円(前年同期比1,468.0%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金が295百万円、受取手形及び売掛金が319百万円、投資有価証券が115百万円増加したものの、固定資産について減損損失を計上したこと等から有形固定資産が813百万円、無形固定資産が55百万円減少し、前連結会計年度末と概ね同水準の10,290百万円となりました(前連結会計年度末は10,289百万円)。

負債は、1年内返済予定の長期借入金106百万円、長期借入金109百万円増加したことなどにより、4,142百万円となり前連結会計年度末と比べ405百万円増加しました(前連結会計年度末は3,736百万円)。

また、純資産は為替換算調整勘定が495百万円増加したものの、減損損失の計上等により利益剰余金が974百万円減少したこと、前連結会計年度末と比べ405百万円減少し、6,147百万円となりました。

この結果、自己資本比率は59.7%となり、前連結会計年度末比4.0%減少しました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期及び第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、平成26年9月12日公表の予想を修正致しました。
なお、当該予想に関する詳細につきましては、平成27年3月13日公表の「平成27年7月期第2四半期連結累計期間の業績予想数値と実績数値との差異、通期連結業績予想の修正および特別損失の発生に関するお知らせ」をご参照下さい。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,650,721	3,946,107
受取手形及び売掛金	2,063,768	2,383,214
製品	78,596	89,523
原材料及び貯蔵品	1,132,467	1,243,279
その他	134,975	130,391
貸倒引当金	△1,250	△1,250
流動資産合計	7,059,279	7,791,266
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	446,014	169,184
機械装置及び運搬具（純額）	525,945	94,357
土地	1,241,840	1,241,273
その他（純額）	374,994	270,887
有形固定資産合計	2,588,795	1,775,703
無形固定資産	85,962	30,018
投資その他の資産		
投資有価証券	422,088	537,727
その他	139,006	160,956
貸倒引当金	△5,521	△5,521
投資その他の資産合計	555,572	693,162
固定資産合計	3,230,330	2,498,884
資産合計	10,289,609	10,290,150

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	272,181	335,825
短期借入金	1,770,425	1,799,625
1年内返済予定の長期借入金	145,884	252,015
リース債務	77,035	77,921
未払法人税等	16,476	17,349
繰延税金負債	10,410	11,499
その他	348,025	443,252
流動負債合計	2,640,437	2,937,490
固定負債		
長期借入金	486,733	595,905
リース債務	229,708	190,381
役員退職慰労引当金	106,808	-
退職給付に係る負債	199,172	201,592
繰延税金負債	40,224	79,067
その他	33,312	137,756
固定負債合計	1,095,958	1,204,702
負債合計	3,736,396	4,142,192
純資産の部		
株主資本		
資本金	962,200	962,200
資本剰余金	870,620	870,620
利益剰余金	4,474,377	3,499,685
自己株式	△125,103	△125,103
株主資本合計	6,182,093	5,207,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	120,447	194,158
為替換算調整勘定	250,155	745,855
退職給付に係る調整累計額	515	542
その他の包括利益累計額合計	371,119	940,556
純資産合計	6,553,212	6,147,958
負債純資産合計	10,289,609	10,290,150

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年8月1日 至平成26年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年8月1日 至平成27年1月31日)
売上高	3,708,646	3,901,591
売上原価	3,103,700	3,292,173
売上総利益	604,946	609,417
販売費及び一般管理費	618,258	663,812
営業損失(△)	△13,312	△54,395
営業外収益		
受取利息	12,147	15,856
為替差益	2,047	4,199
その他	15,133	20,358
営業外収益合計	29,328	40,414
営業外費用		
支払利息	18,024	23,308
保険解約損	7,628	—
その他	6,445	7,196
営業外費用合計	32,098	30,505
経常損失(△)	△16,081	△44,486
特別損失		
減損損失	1,226	895,980
事業構造改善費用	1,697	—
お別れの会関連費用	—	4,108
特別損失合計	2,924	900,088
税金等調整前四半期純損失(△)	△19,006	△944,575
法人税、住民税及び事業税	15,707	24,022
法人税等調整額	1,259	6,093
法人税等合計	16,966	30,116
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△35,972	△974,691
四半期純損失(△)	△35,972	△974,691

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年8月1日 至平成26年1月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年8月1日 至平成27年1月31日）
少数株主損益調整前四半期純損失（△）	△35,972	△974,691
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	62,568	73,710
為替換算調整勘定	167,283	495,699
退職給付に係る調整額	—	27
その他の包括利益合計	229,852	569,437
四半期包括利益	193,879	△405,254
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	193,879	△405,254

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年8月1日 至平成26年1月31日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年8月1日 至平成27年1月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失（△）	△19,006	△944,575
減価償却費	140,658	137,688
減損損失	1,226	895,980
事業構造改善引当金の増減額（△は減少）	△49,645	—
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△32,739	—
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△30,500	△106,808
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	—	1,067
長期未払金の増減額（△は減少）	△891	110,983
受取利息及び受取配当金	△14,021	△18,092
支払利息	18,024	23,308
為替差損益（△は益）	△5,041	△1,905
保険解約損益（△は益）	5,776	—
売上債権の増減額（△は増加）	△306,581	△202,134
たな卸資産の増減額（△は増加）	31,856	△36,532
仕入債務の増減額（△は減少）	67,006	50,951
その他	14,008	52,511
小計	△179,870	△37,556
利息及び配当金の受取額	14,669	17,400
利息の支払額	△18,116	△23,203
保険金の受取額	53,887	—
法人税等の支払額	△18,002	△25,270
営業活動によるキャッシュ・フロー	△147,432	△68,629
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△308,180	△399,332
定期預金の払戻による収入	275,740	417,072
有形固定資産の取得による支出	△62,269	△61,810
無形固定資産の取得による支出	△409	△2,698
投資有価証券の取得による支出	△9,137	△9,153
その他	3,990	1,909
投資活動によるキャッシュ・フロー	△100,265	△54,013
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	93,435	3,020
長期借入れによる収入	—	316,948
長期借入金の返済による支出	△137,742	△103,257
社債の償還による支出	△30,000	—
リース債務の返済による支出	△82,406	△38,440
その他	—	△3,300
財務活動によるキャッシュ・フロー	△156,713	174,970
現金及び現金同等物に係る換算差額	14,653	195,147
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△389,757	247,475
現金及び現金同等物の期首残高	3,136,369	3,195,119
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,746,611	3,442,594

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。